

親サポ×就労プロジェクト：子どもと親のサステナブルサポート～不登校児の親の孤立・孤独を防ぐ持続可能な就労サポート～

【評価について】本事業の短期”アウトカム”/”アウトプット”

短期アウトカム	実施・到達状況の目安とする指標	把握方法	目標値/目標状態	目標達成時期
(実行団体) 事業対象者の経済的安定を目的とした「就労支援」の仕組みを構築し、相談～就労体験等～就労や起業までの機会を提供している	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援に関する相談・支援件数 ・事業対象者の就労または就労維持率 ・「就労支援」の満足度や支援に対する評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談・支援件数は記録システムで管理 ・就労状況は定期アンケートで把握 ・満足度や支援評価は面談やアンケート調査を実施し、定期的にデータ収集・分析する 	<ul style="list-style-type: none"> ・各実行団体の「就労支援」の事業対象者の半数に就労機会の提案、提供がなされている ・満足度調査で80%以上の「満足」評価 	2026年2月末
(実行団体) ピアサポートや相談対応などの「心理的な支援」の仕組みを構築している	<ul style="list-style-type: none"> ・事業対象者の参加の増加率 ・相談対応、ピアサポート等の実施回数 ・事業対象者の心理的安定度の向上 ・「心理的な支援」に対する満足度 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数と相談件数は記録システムで管理 ・心理的安定度や満足度は定期アンケートや面談を通じて確認 ・ピアサポート等の実施回数は活動報告書で把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・「心理的な支援」事業対象者の半数に「心理的安定が得られた」と回答がある ・満足度調査で80%以上の「満足」評価 ・相談対応とピアサポートは月5回以上実施 	2026年2月末
(事業対象者) 新しく柔軟な就労の形や働き方を知ること、自身の将来に対する不安が軽減され、働くことへの新たな道筋が見える	<ul style="list-style-type: none"> ・相談対応の実施回数 ・新しく柔軟な就労の形や働き方の選択肢が増える ・将来に対する不安が減少したと感じる事業対象者の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数は記録システムで管理 ・事業対象者への定期アンケートで将来へ対する不安や就労について確認 ・個別相談で柔軟な就労状況や将来についてヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な勤務形態または事業対象者に合う就労を認知した事業対象者が20%以上 ・事業対象者の半数に「自身の将来に対する不安が軽減された」または「働くことへの新しい可能性を感じる」と回答がある 	2026年2月末
(事業対象者) 自身の心理的な負担感の把握と軽減 例えば下記のような例 ・子どもの不登校を受け止められない ・親として罪悪感を抱く ・対策、支援が見えない ・子どもの将来への不安 ・相談相手がおらず孤立・孤独に陥る	<ul style="list-style-type: none"> ・事業対象者の心理的変化 ・「心理的な支援」に対する満足度 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業対象者への定期アンケートで心理的負担の変化を確認 ・相談会等でのフィードバックを収集 ・支援や相談相手の有無を記録し分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・心理的変化があったと回答した事業対象者が50%以上 	2026年2月末
(実行団体) 持続可能な組織基盤ができており、助成終了後も継続して事業を発展し続けられる目途が立っている	<ul style="list-style-type: none"> ・組織運営資金の確保状況（安定した資金源の多様化や寄付者数の増加） ・運営体制の強化（スタッフやボランティアの安定） ・事業評価システムの確立状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・資金調達実績または見込み状況 ・スタッフやボランティアへのヒアリング、アンケートにて確認 ・事業評価システムの整備状況 ・助成終了後の運営計画の有無 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフやボランティアの定着率が50%以上 ・事業評価システムが定着し運用可能な状態になっている ・助成終了後も事業継続が可能な計画が策定されている 	2026年2月末

アウトプット	実施・到達状況の目安とする指標	把握方法	目標値/目標状態	目標達成時期
(実行団体) 事業対象者の経済的安定を目的とした「就労支援」活動として相談～就労体験等～就労や起業までの機会をつくらせている	<ul style="list-style-type: none"> ・連携企業数 ・多様な働き方の提案数 ・起業（見込みを含む）件数 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携企業数：協力企業リストで管理 ・多様な働き方の提案数：提案記録や提案書を記録・集計 ・起業（見込みを含む）件数：起業サポート実施記録および相談内容で管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・（実行団体の提案に企業との連携を含む場合のみ）実行団体ごとに1社以上との連携 ・実行団体ごとに1件以上の働き方の提案実施 ・（実行団体の提案に企業を含む場合のみ）実行団体ごとに1件以上に起業支援 	2026年2月末
(実行団体) ピアサポートや相談対応などの「心理的な支援」活動を実施している	<ul style="list-style-type: none"> ・相談対応件数 ・相談会等の実施件数 ・イベント等の参加者数 ・事業対象者への情報提供 ・専門家による相談、講座等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談対応件数：記録システムで件数を管理 ・相談会等の実施件数：開催ごとに記録 ・配布先リストの件数 ・イベント等に参加した事業対象者数：参加者名簿や受付記録を集計 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行団体ごとに10名以上の相談対応 ・（実行団体の提案に相談会の実施を含む場合のみ）実行団体ごとに1回以上の相談会等の実施 ・（実行団体の提案に情報提供を含む場合のみ）必要な情報が必要な事業対象者へ届いている状態 ・（実行団体の提案にイベント等の実施を含む場合のみ）イベント等の内容による 	2026年2月末